

よつばのクローバー



豊中市教育委員会
令和6年(2024年)
11月
NO. 7

よつばオリジナル標準服を考える

庄内よつば学園の標準服については、製造業者として株式会社トンボに担っていただいています。現在、標準服のサンプルをいくつか提示していただき、庄内よつば学園のオリジナル標準服の検討をすすめています。このたび子どもたちの声を直接聞かせるために、各校の児童会・生徒会執行部のみなさんに集まっていたいただき懇談会をもっています。

10月29日(火)には、七中生徒会執行部との懇談会をもちました。初めに製造業者トンボさんから、よつばの標準服としてのあり方やそれぞれのサンプルの特徴などを説明していただき、生徒会の子どもたちは興味津々で話を聞いていました。その後、一人ひとり実際に試着をしてみて感想を言ってくれました。「着てみるととっても軽い」「このタイプがブレザーと統一感が一番ある」「カッターやブラウスとはこのボトムズがぴったりくる」「どれもかわいい。一つに選べない」など、とても楽しい雰囲気が進められました。そして、他の生徒の声も聞いていこうということとなり、11月5日(火)の生徒集会の場で、執行部自らが試着をし披露していくこととなりました。そして当日は3パターンの男子スラックス、女子スラックス、そしてスカートの3種類を着て生徒たちの間を歩いていきました。近くを通ると少し歓声も上がり、とてもなごやかな雰囲気で見ている姿がありました。11日(月)の週には、校長室前に展示をし、アンケート調査を実施する予定です。



生徒集会で標準服を披露する七中生徒会



ブレザーにふれる庄内西小児童会

また5日の昼には、庄内西小の児童会の子どもたちのヒアリングも実施しました。七中と同じく、トンボさんより説明を受けた後、近くでサンプルを見たり、少し大きめではあるけど試着をしてみるなどして、「着心地がいい」「このタイプが一番かわいい」「これが一番、ブレザーとあっている」などの意見をもらいました。

なお庄内南小・千成小の児童会は、15日(金)に実施する予定です。

【標準服のサンプルの展示期間】

オープンスクールや個人懇談期間に合わせて、下表の通り標準服のサンプルを展示しています。学校に来られた折には、ぜひ近くで見ただけいただければと思います。

学校名	展示期間	展示場所
第七中学校	11月11日(月)~14日(木)	校長室前廊下
庄内南小・千成小学校	12月9日(月)~13日(金)	下足室前廊下
庄内西小学校	12月16日(月)~20日(金)	つどいの部屋(本館3F)

校歌は1月完成予定

庄内よつば学園の校歌については、豊中出身のピアノ演奏家の西村由紀江さんに作曲を依頼、作詞については、西村さんから推薦を受けた大阪音楽大学卒業の相花奈音さんをお願いしています。西村さんは、昨年度3小1中の子どもたちとふれあう場として、ワークショップ形式の学校ピアノコンサートを行ってきました。相花さんも今年5月に3小1中を実際に回り、子どもたちの元気な姿にふれあってきました。そんな子どもたちの姿と庄内よつば学園のめざす学校像「つながりを大切に、自ら学び未来をつくる学校」への思いを込めて、現在作成していただいているところです。12月初めには作詞・作曲がそろい、その後七中1年生を中心に合唱隊を組織して練習・レコーディングを行い、1月末には完成予定です。どんな校歌が生まれてくるのかとても楽しみです。



学校ピアノコンサートの様子